

2021年3月8日
ビークルエナジージャパン株式会社

**電池サプライチェーンの国際競争力強化を推進する新たな関連団体
「電池サプライチェーン協議会」の加入について**

ビークルエナジージャパン株式会社(代表取締役 CEO 社長執行役員 岩崎 明郎、以下、当社)は、電池サプライチェーン(電池の材料、部品およびその原料に関わる産業)の国際競争力強化を推進する新団体「電池サプライチェーン協議会(以下、BASC)」(会長:阿部 功(住友金属鉱山(株) 執行役員))に加入することを決定しました。これは、2021年4月1日に一般社団法人として設立される、脱炭素社会実現に向けて電池サプライチェーンの国際標準化や電池エコシステム構築等の活動をする新団体BASCに当社が会員として参加するものです。

■加入団体の概要

- ・電池サプライチェーン協議会 (Battery Association for Supply Chain; BASC)
- ・形態 : 一般社団法人
- ・設立 : 2021/4/1
- ・目的 : 電池サプライチェーンの健全な発展を図る
- ・会員 : 当社含めた電池サプライチェーン関連企業 約30社(設立時点)

当社は、地球環境保護や自動車燃費向上を目的としたハイブリッド電気自動車や燃料電池自動車の需要拡大に向けて、車載用リチウムイオン電池、モジュールおよびバッテリーマネジメントシステムの開発、製造、および販売を行っており、これまで培った電池制御技術や高品質、高信頼性を確保する量産技術力やノウハウを生かし、ワンストップによる車載用リチウムイオン電池の提供体制を実現しています。

脱炭素社会実現に貢献するため、その志を共にするBASCの参画企業とともに積極的に取り組み、当社の技術を役立てて参ります。

なお、BASCの詳細は、「電池サプライチェーン協議会(BASC)について」をご参照ください。

以上